

SNS活用セミナー

「炎上」対策 攻めと守りの運用戦略

若年層の組合員や地域住民への情報発信に欠かせないSNS。そのメリットの半面、公共性が高いJAにとって最大のデメリットとなるのが「炎上」のリスクです。本セミナーでは、「炎上」対策の基礎知識に加え、公共性が高い団体でありながら、バランスがとれた「攻め」と「守り」で高い成果をあげる先進事例を紹介。貴JAのSNSの「炎上」対策力と情報発信力を底上げします。

2022年

1月26日(水)

13:00~16:30

申し込み締め切り：1月20日(木)

受講方式：オンラインを基本とします

受講料金：1人 当たり 44,000円(税込)

1団体当たり132,000円(税込)

※リアルタイム受講かオンライン受講かを選択いただけます。

詳細は裏面を参照ください。

■カリキュラム

13:00 - 開講



(株)エルテス
コミュニケーション部長
江島 周平 氏



農林水産省 広報室
「BUZZMAFF」



JA全農 広報・調査部
「日本の食を味わう」

13:00~13:15 - 開講あいさつとガイダンス

13:15~14:45 - 「これだけは押さえたい」 SNS炎上対策の基礎知識

講師：(株)エルテス コミュニケーション部長 江島 周平 氏

炎上とは何か、近年の炎上のトレンド、事前・事後の対策——など、炎上対策の基礎知識とリスクとの上手な付き合い方を、専門家に分かりやすく解説してもらいます。

14:45~15:35 - 攻めと守りの実践事例①農林水産省「BUZZMAFF」(ばずまふ)

講師：農林水産省 大臣官房広報評価課 広報室

国家公務員の「お堅い」イメージを覆す「攻め」の投稿で話題を集め続ける「官僚系」SNSアカウント。その「攻め」と、それを可能にする盤石な「守り」のポイントを紹介します。

15:35~16:25 - 攻めと守りの実践事例②JA全農「全農広報部【公式】日本の食を味わう」

講師：JA全農 広報・調査部 広報企画課

ユニークな投稿で国産農畜産物の理解促進を強かに押し進める、JAグループ最大級のSNSアカウント。運用者の裁量権やチェック体制をはじめとする、成功の鍵を公開します。

16:25~16:30 - 閉会

申し込み 下記の「アナザー・スタッフ」公式ホームページよりお申し込みください。

<https://www.another-staff.ne.jp/wp/topics/653/>

※裏面の注意事項をよくお読みになってお申し込みください。



■お問い合わせ

日本農業新聞 広報局 事業開発部 セミナー事務局 (担当：小坂、笹村)

TEL：03-6281-5812 (土・日・祝日を除く9:30~17:30)

■講師・アカウント紹介

江島 周平 (エジマ シュウヘイ) 氏
株式会社エルテス コミュニケーション部長、デジタルリスクラボ責任者

広告代理店、デジタルエージェンシーで様々な企業のマーケティングを支援。Twitterが日本に上陸した直後から、様々なブランドの支援を手掛ける。現職ではマーケティングとサービス開発に従事。デジタルリスクから「企業の成長」と「個人のキャリア」を守るメディア、デジタルリスクラボの責任者を務める。

農林水産省 大臣官房広報評価課 広報室

Youtubeチャンネル登録者数13万人、Twitterフォロワー数約16万人を抱える「BUZZMAFF」を運営・管理する。2020年1月7日の初投稿から始まったYoutubeチャンネルは、これまで累計1千900万回以上再生されている。代表的な"バズリ"動画は「農林水産省あるある」（約110万回再生）、「農林水産省から皆様へのお知らせ（花の消費拡大呼びかけ）」（約100万回再生）など。

JA全農 広報・調査部 広報企画課

JAグループで最大となる、フォロワー数15万人を抱えるTwitterアカウント「全農広報部【公式】日本の食を味わう」を運営・管理する。代表的なツイートは、牛乳とヨーグルトの購入を呼び掛けた「ラッシーツイート」（約16万リツイート）、スープの卵をふわふわにするコツを紹介したツイート（8万リツイート）など。

■受講料金とお支払いについて

1. 1人当たり料金： 44,000円（税込）

参加者1人当たりの受講料金です。リアルタイム受講かオンデマンド受講かを選択いただけます。
※オンデマンドでの受講期間は、22年1月28日（金）～2月28日（月）間を予定しています。

2. 1団体当たり料金：132,000円（税込）

参加人数に制限のない受講料金です。リアルタイム受講かオンデマンド受講かを選択いただけます。
リアルタイム受講の接続端末数は10が上限となります。ご参加範囲は申込団体の役職員様とさせていただきます。

3. お支払いについて

2022年1月21日（金）までに、以下口座へお振込み願います。振込手数料はご負担願います。
振込口座：農林中央金庫 本店（普通）4075750 口座名義「株式会社日本農業新聞」

■注意事項について

1. 受講方法について

- ・Zoomなどのオンライン会議ツールの利用を予定しています（弊社からアカウントを送付）。
- ・事前に接続テストを実施しますので、なるべくテストへご参加ください。
- ・講演資料のダウンロードURLは、1月25日（火）までに、メール等でお送りいたします。資料送付後のキャンセルはお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

2. カリキュラムについて

- ・タイトル、内容は変更となる場合があります。その際は「アナザー・スタッフ」ホームページに掲載します。

3. 著作権について

セミナーに関わる映像、構成、資料などの著作権（著作財産権、著作者人格権など）は、その内容に応じて、日本農業新聞や講師が単独・共同で保有いたします。セミナーの録画、セミナー映像や資料の複製、それらの切り取り、改変、2次利用、複数人での共有——などは避けていただきますよう、お願いいたします。

申し込み 下記の「アナザー・スタッフ」公式ホームページよりお申し込みください。

<https://www.another-staff.ne.jp/wp/topics/653/>

※注意事項をよくお読みになってお申し込みください。



■お問い合わせ

日本農業新聞 広報局 事業開発部 セミナー事務局（担当：小坂、笹村）
TEL：03-6281-5812（土・日・祝日を除く9:30～17:30）